

☆学習課題：日本の山地と海岸、周りの海には、世界と比べてどのような特色があるのだろうか。

☆学習活動

教科書 P144～145

STEP①：日本の山地について、教科書 P144の資料を参考に調べましょう。

- ・日本アルプス→（ 飛騨 ）山脈 （ 木曾 ）山脈 （ 赤石 ）山脈
- ・フォッサマグナの東西で地形がどのようにちがうのか、教科書で調べ、まとめましょう。

フォッサマグナの東側：

ほぼ南北にのびる高く険しい山脈、関東平野や越後平野などのいくつもの平野

フォッサマグナの西側：

東西に連なる山地、広い平野は少ない。九州地方には阿蘇山や桜島のように活発に活動する火山が多く見られる

STEP②：日本の海について、教科書 P145を参考にまとめましょう。

日本は東に（ 太平洋 ）、西に日本海など、周りを海に囲まれた島国である。近海には、深さ8000mをこえる世界有数の（ 海溝 ）や、深さおよそ200mまでの平たんな（ 大陸棚 ）がある。

☆まとめ

日本は、環太平洋造山帯に位置しているため、標高の高い山が連なっている。島国で周りを海に囲まれているため、変化に富んだ海岸線が見られ、太平洋側には深さ8000mをこえる海溝が、日本海側には平たんは大陸棚が見られる。

☆振り返り

★最後に語句プリント（別紙）で内容をマスターしましょう★